

政策	32 安全安心な暮らしの確保						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
施策が目指す姿	市民を犯罪や交通事故から守り、消費者の利益を擁護する取り組みを推進し、誰もが安全・安心に暮らせる環境整備を図る						
成果指標	年間犯罪件数...5年間(平成25年度～平成29年度)で1,220件(現状値1,355件) 年間交通事故件数...5年間(平成25年度～平成29年度)で500件(現状値557件) 消費者行政への市民満足度...5年間(平成25年度～平成29年度)で50.0%(現状値33.5%)						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [件]	予定	1,567.00	1,310.00	1,280.00	1,250.00	1,220.00
		実績	1,242.00	1,198.00			
	成果指標2 [件]	予定	521.00	545.00	530.00	515.00	500.00
		実績	479.00	395.00			
	成果指標3 [%]	予定					50.00
		実績					
	成果指標4 []	予定					
実績							
トータルコスト (千円)	予定	568,404	249,742	0	0	0	
	実績	507,597	396,175	0	0	0	
内部評価	貢献度	基本方針が目指す安全安心で快適に暮らせるまちづくりを進めるうえで、本基本施策の目標達成は大きく貢献するものである。					
	達成状況	犯罪件数、交通事故件数ともに目標に達した。また、県が実施した平成25年度県民満足度調査の消費者行政満足度は38.4%と前年度から2.7%増加した。					
	課題	交通安全や防犯対策が各分野で実施され、連携が図られていない。また、消費者行政は市民が主体的に行動できるよう消費者教育を推進し、情報提供をしていく必要がある。					
	取組方針	防犯、交通安全、消費者利益の擁護のため、関係機関団体との連携を強化し、様々な機会を捉え、周知、啓発活動を実施し、市民の意識高揚を図る。					
外部評価	安全安心な暮らしを確保するには、市民との協働による取組みは不可欠であり、併せて市民の道徳意識の高揚を図ることが重要である。市民意識を高めるためにも安全安心に関するスローガンを掲げたり、また地域の連携意識の啓発に繋がる施策の検討を望む。 成果指標については順調に進捗しているが、このことに満足することなく市民や関係機関との連携強化により、今後もより一層各施策における課題解決に向けて努力することを望む。						
基本施策達成のための単位施策	施策コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	3201	防犯・交通安全対策の充実				366,940	100
	3203	消費生活の安定と向上				20,779	100
	3202	市民相談の充実				8,456	95